

◆日本カタクナ道場◆日本カタクナ道場◆日本カタクナ道場◆日本カタクナ道場◆日本カタクナ道場◆



日
本

価格より価値で勝負する人々



日本カタクナ道場

タケヒロ君 新潟にて国産のワラ繩について学ぶ

ワラ繩道場 in 越後



日本には商品の価格より、価値を大切にして物づくりをしている人がいます。

便利な世の中で楽をせずに古来から続く材料や技法を頑なに守ることが当たり前だと考えている人がいます。

このように頑なな物づくりをしている人をタケヒロ産業は敬意を示して「カタクナ職人」と呼ぶこととしました。

タケヒロ産業は「カタクナ職人」の製品を販促のサポートすることで、後世に技術を残していくお手伝いをしていきます。

素晴らしい物は作り手が残すのではなくて、製品を使ってくれる人が残していくのだと思っております。



第1回目は新潟で国産藁を使った繩を製造している工場で商品製造の哲学を「カタクナ職人」に憧れるタケヒロ君と学んできました。日本にとって繩の文化は古く2000年前には植物を使った繩が作られていたようです。特に稻作文化と神社でのお祭りの関係は深く、豊作祈願や新嘗祭（収穫祭）など稻と日本人は深い関係にありました。鉄の鎌が登場すると稻を根から刈るようになり、藁が沢山とれるようになりました。収穫される米だけでなく、稻藁も大切にしてきたのです。百姓仕事のない冬の時期には藁を使って製品をつくり生計の足しにしてきたくらいです。

しかし、近年では農業の効率化を進めてきた結果、水田は大型になり、それと共に大型機械を導入して収穫するようになりました。稻を収穫しながら脱穀できるトラクターも登場し、もはや藁はゴミであるという考え方になってきました。その結果、日本から良質の藁が消えて行つたのです。神社のしめ縄に使う稻藁も海外製だったりする時代になったのです。藁繩という地味な製品ですが、国産藁にこだわりながらつくる「カタクナ職人」を訪ねて新潟まで行つきました。

Q 1. 国産藁わらを使った縄なわって珍しいのですか？



実は国内の縄の90%は中国産の藁が使われているんですよ。生産も中国だから業者は輸入するだけなのです。

ホームセンターで購入する縄はほぼ100%中国産です。



普通に購入すると中国産しか買えないって事ですか？



残念ですけど、そうなりますね



Q 2. 中国産と日本産の藁縄わらなわって何が違うのですか？



縄を触ってもらえば、素人でも違いが分かりますよ。

中国産と比べると日本産は柔らかいので。



本当ですね。こんなに違うんですか？びっくりしました。



良い職人さんは日本産の縄しか使わないですよ。作業の効率が全然違いますから。仕上がりも綺麗ですしね。



びっくりしたんですけども、色も違うんですね。



よい所に気が付きましたね。タケヒロ君が持っている縄は国産藁てんびほでさらに昔ながらの天日干しした藁で作った縄なんですよ。今ではあまり見かけなくなったんですけども、足場を組んで稻をかけて1週間程度天日干しすると余分な水分が抜けて稻の色艶いろつやがよくなってくるんですよ。弾力もあるので良い藁ができあがります。そんな手間暇かけて米を作っている農家さんを探すのが一番大変なんですね。



藁に栄養があるから青々しているんですね。



もちろん、国産といっても全て天日干ししている藁ばかりではないのです。天日干ししない藁も少しお値段を安くして販売していますが、作っていますよ。日本の藁を無駄にしたくないじゃないですか！



頭が下がります。

国産藁の縄の色

Q 3. 藂縄の製造過程を教えてください



我が社は一括製造できるようにしています。分業して作ると安定した製品がつくれないので、少し無理しましたが、材料調達から製品製造までができる工場をつくりました。まずは藁の保管倉庫からご案内します。



うわ！凄い量ですね。これを1年間で使うんですか？ ↗



天井まで藁で一杯の倉庫



△これでも少なくなった方ですよ。

多い時は隣の作業場まで一杯になるくらいです。藁の確保が一番大変な仕事ですよ。

農家さんの所で大型トラックに積めるだけ積んできます。朝4時から夜9時くらいまで藁を積んで、降ろす作業が2ヶ月弱くらいつつります。



その藁を機械で繩にしていくんですね。それにしても機械の数が多いですね。



繩を作る機械を作る会社がないんですよ。

ここにある機械も廃業する方から譲ってもらったものです。

沢山の機械が稼働中



機械を確保するって苦労もあるんですね。



仕上げは別の機械で行う



大まかな繩にしてから仕上げ用の別の機械で商品化します。

繩つくりで大切なのは揉みこみながら撚ることで柔らかい繩ができるのです。

この機械では表面をなだらかにするだけでなく、揉みの工程を入れることで繩を柔らかくしているのです。

Q 4. 中國産の繩と国産の繩だと値段ってかなり違うんですか？



確かに比べれば若干日本産のが高いんですが、驚くほど変わらないんですよ。日本産の方が柔らかいので作業効率は良いと思うので、もしかしたら日本産のがお徳かもしれませんよ。



あまり値段が違わないのでしたら、日本産を使うべきですよ！

なんで皆使わないんでしょうかね？



我々は繩を作ることが専門で、一般小売は別の方々がやってくれています。

我々ではどうしようもないですよね。



やっぱり知つてもらわなければ衰退してしまうって事ですね。

本日見学させていただいて繩って大切だと改めて感じました。

単純な物だけに嘘がつけないですね。

その通りです。

単純な物だけに、手を抜いたら使ってくれる人にわかってしまいます。



常に当社の繩を使ってくれる人ががっかりしない製品を提供しなければと思っています。

良い仕事をしてもらうには良い材料が必要です。

それは職人さんにも同じことが言えるんじゃないでしょうか？

仕事にこだわりを無くしたら価格だけの勝負になってしまいますからね。

当社の製品がなければ困る人のために責任をもって製品を作っていくたいと考えております。



間違いなくこの繩は「カタクナ製品」ですね。本日はありがとうございました。

日本には価格よりも価値で勝負している人たちがまだまだいます。そんな「カタクナ職人」をタケヒ口産業は今後も応援していきます。



タケヒロ産業が自信をもっておススメする

カタクナ製品



わら縄 2 分

太さ : 6 mm
重量 : 3 kg
長さ : 約 150m

主に雪つりや冬囲に使用



わら縄 2 分半

太さ : 8 mm
重量 : 3.5 kg
長さ : 約 165m

雪深い地域の冬囲等に使用



わら縄 3 分

太さ : 9 mm
重量 : 3.5 kg
長さ : 約 115m

松喰虫防止のコモ巻に最適

* その他のサイズのわら縄も取り揃えております。気軽にお問い合わせください



天日干し切りワラ

ある程度の長さがあるため、木の根巻や野菜苗など幅広く使われています。保温性、通気性に優れ冷害対策としても使われています。
1袋 500 g 入と 18 kg の大量販売もあります。



国産粉ワラ

藁をカッターで細かくしたものです。長藁やカット藁よりも土になじみやすく、肥料や土壤改良の材料に使われています。
1袋 1.5kg 入りで販売しています。

造園緑化総合資材
株式会社タケヒロ産業
愛知県額田郡幸田町坂崎東鳴沢 15-1
Tel:0564-63-1212
<http://www.e-takehiro.co.jp>

